

自己流天気予報アプリ仕様書

作成者 五味帆翔

1. 概要

目的

このアプリは普段使用している天気予報アプリの機能に気圧や湿度などの詳細なデータを表示するために開発した。

機能

現在の時刻から 24 時間後までの天気、気温、湿度、気圧、天気の説明を表示する

2. 機能仕様

- ・ OpenWeatherAPI を使用し、現在と 24 時間後までの天気などのデータを取得する

3. 技術使用

フロントエンドとバックエンドに Next.js を使用

OpenWeatherAPI を使用

API エンドポイント：

[https://api.openweathermap.org/data/2.5/forecast?q=\\${city}&appid=\\${API_KEY}&units=metric&lang=jp](https://api.openweathermap.org/data/2.5/forecast?q=${city}&appid=${API_KEY}&units=metric&lang=jp)

4. 保守計画

- ・ 保守担当者

担当者: システム管理者

責任範囲: サーバー運用、API の状態監視

- ・ 保守頻度

定期的な点検: 月に 1 回

システム更新: 新しいバージョンやパッチがリリースされた場合、随時対応

- ・ 保守内容

API 監視: 天気予報 API の正常性を監視し、障害が発生した場合には即時対応

バグ修正: ユーザーからのフィードバックやエラーログに基づいて、発生したバグの修正を行う

パフォーマンスの最適化: アプリケーションのパフォーマンス（表示速度、レスポンスタイムなど）を定期的に確認し、最適化する